「学生のためのサウンドアウォード 2009」
募 集 要 領

平成２１年４月６日
AES 東京コンベンション 2009 実行委員会長　鈴木弘明
学生・教育プログラム委員長　沢口真生
AES 日本学生支部長　高橋享平

AES 東京コンベンションでは、これからサウンドデザイナー、エンジニアを目指す若い人たちの育成と、5.1 サラウンドをはじめとする新しい音響技術の普及のために「サウンドアウォード」を企画します。

《応募対象》

学生（大学、専門学校）。但し、卒業後１年以内であれば在学中の作品を応募可能。

《応募形態》

2ch ステレオあるいは 5.1 サラウンドで制作された録音作品（１０分以内）。１人２作品まで応募可能（連盟の場合も１作品に数える）。ジャンルは特に限定しません。音楽、オーディオドラマ、効果音による録音構成、映像サウンドデザイン *1 など、オリジナル制作 *2 の作品（他のコンテスト等で未発表のもの）。2ch ステレオの場合は MD、CD-R、DVD-Video もしくは DVD-Audio、5.1ch サラウンドの場合は DVD-Video*2、DVD-Audio、もしくは WAV ファイルを記録した DVD-R。WAV ファイルの場合は、ファイル名にチャンネルアサインを明記すること。

《審査方法・結果発表》

応募作品を事前に同一条件で審査し、選定作品を AES コンベンション期間内に紹介します。優秀作品は AES コンベンションで表彰いたします。現在、ステレオ賞、サラウンド賞、サウンドデザイン賞、奨励賞を予定しています（※応募数により変更の可能性あり）。また、受賞者は音響関係各誌に掲載する予定です。

《参加料》

無料

《申込先》

AES 東京コンベンション 2009 事務局　サウンドアウォード係　(株) ニュースペース内
〒 105-0001 東京都渋谷区神宮前 6-17-11 菱進原宿ビル 9 階
TEL: 03-6679-5681　FAX: 03-3406-7528
E-mail:AES_convention2009@newsbase.co.jp
URL: http://www.aes-japan.org/special/aes2009

《審査員》

深田 晃（NHK ／録音エンジニア）

オーケストラレコーディングや大河ドラマの音楽録音などを担当。多くのサラウンド番組を手掛ける。日本プロ音楽録音賞受賞。

染谷 和孝（ダイマジック／サウンドデザイナー）

ゲーム・映画作品などのマルチチャンネル作品を手掛ける。ファイナルファンタジーシリーズ、メタルギアソリッド４などを担当。

高田 英男（ビクターエンターテイメント／録音エンジニア）

ＪＶＣ国内レーベル（ジャズ）を中心に、ポップス系録音に従事する。サラウンドによる音楽制作に早くから興味を持ち、数多くのサラウンドソフトを担当する。

オノ セイゲン　（サイデラ・パラディソ／作曲家）

作曲家として最新アルバムは『オリーブ・トゥリー・フォー・ピース』。モントルー・ジャズフェスで好評を得た “Le petit ballets desRolly” の楽曲も収録。また、サラウンド、DSD のミキシング／マスタリングにも対応したサイデラ・マスタリングを主宰。

《お問い合せ》

上記「AES 東京コンベンション 2009 事務局」までお願い致します。

《募集締め切り》

平成２１年６月１５日（月）（事務局必着）
応募用紙に必要事項を記入し、作品を郵送してください。
応募用紙は、HYPERLINK "http://www.aes-japan.org" http://www.aes-japan.org からもダウンロードできます。
なお、応募作品は原則返却しません。返却希望の方は宛名を明記した返信用封筒と必要な切手を添えて申し込み下さい。

以上です。多数の御参加をお待ちしています。

※学生支部公式 HP にて詳細を随時更新し掲載していきます。
URL：http://japan.aes-student.org/

*1　映像が含まれた作品も受け付けますが音声のみ審査対象とします。なお、DVD-Video フォーマットでの提出に関しては、一般の DVD-Video プレーヤで再生可能なフォーマットにてご提出下さい（LPCM、Dolby Digital、DTS 等の音声フォーマットで DVD-Video フォーマットとしてオーサリング済みのもの）。
*2　他のコンテスト等で未発表であり、楽曲等作品に関わる著作権が応募者本人に帰属するもの。